



いずみざき

No. 363

11

広報

発行・編集

泉崎村役場総務課

印刷

福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字新宿2 ☎0248-53-2111(代)

野木印刷所

平成9年11月1日発行

完成間近の

福島空港南泉崎ニュータウン



着々と完成する住宅地内の道路（上・左）

澄みきった空気と、緑豊かな自然環境に恵まれた、全180区画の美しい街並み。

JR東北本線泉崎駅から東へ300mの地に、ハートフルタウン福島空港南〈泉崎ニュータウン〉が広がっています。

整備された緑道やコミュニティ広場、上下水道、主要幹線に近い交通の便など、快適な住環境も充実。

自然のうらおいと、便利な都市機能がひとつになった〈泉崎ニュータウン〉は、ゆとりとやすらぎに満ちた、新しいリゾート・コミュニティです。

※お問合せ：泉崎村企画開発課 TEL0248-53-2111



舗装が完了すれば、シンボルロードとして住民のふれあいの場となることが期待されます

体育祭

第40回 村民体育祭



毎年お世話になっている郡山自衛隊音楽隊の先導で
第40回大会の幕を開けました

昨年、三年ぶりに復活した村民体育祭。今回は第四十回をかぞえ、その伝統を一步一步伸ばしています。
十月十日の朝は、あいにくの曇り空でしたが、昼すぎには薄日のさす天候となり参加した皆さんの熱気を天も感じていたようです。
第四十回を期に、これまで長い間カラフルなたてがみをなびかせて疾走した『泉崎ダービー』に変わって、新たに『祭りだノ興だノ』が加わり、また、『夫婦仲よく』も様変わりしました。さらに新しい企画として『ウルトラクイズ』も行なわれ楽しいひと時を過ごしました。
これから先、五十回・六十回と回を重ねていくであろうこの『村民体育祭』。伝統を絶やすことなく続いてほしいものです。

お母さんといっしょ!!
保育所のこどもたち



おじいちゃんたちも
大ハッスル!!



『ウォリャーッ!!』

なかなか入らない『玉入れ』、「なんで入んないのヨ もうっ!!」



広報
いずみざき 2



『芝の上での一輪車って
ムズカシ〜っ』

年に1度の

新しいプログラムも加わり
大きな盛り上がりを
見せました!!

『祭りだ! 興だ!』

ニュー
プログラム

左の三枚の写真は、今年新しく登場した種目です。今年の反省を来年に生かし、おもしろい競技になるといいですね。

『急いで! 離れないで!』

『ウルトラ・クイズ』

こちらも伝統の「百足競走」
『一等賞だ!!』

いつもながら「リレー」は盛り上がります

伝統の「ツナ引き」

次の日きっと皆さん、体が痛かったはずですよ

5千万円

特別会計 60億円 企業会計 10億 4 千万円

泉崎村財政状況の作成及び公表に関する条例第2条の規定に基づき、平成8年度の決算状況を公表いたします。

一般会計

平成8年度の一般会計決算は、歳入総額三十九億六千八百七十七千円、歳出総額三十八億一千六百六十四万九千九百九十九千円、形式的収支は八千九百四十三万八千円の繰越となりました。

経済は「ゆるやかな回復の兆しが見られる」とはいふものの、国をはじめ各自治体においても税収の伸びが懸念されるなかで、本村においては、工業団地への企業の誘致、ニュータウン等新たな宅地の造成売却と積極的な施策により、前年度比五・四％の増加をみました。このことから、地方公共団体の自主財源の中の最も重要である税収が安定することは、景気に影響されない足腰の強い行政基盤が確立しつつあるといえます。

また、共働きの核家族が増加していることからこれらの要望に応えるため、児童館を建設し、更に働きやすい環境整備に努めました。

歳入

財政の柱となる一般財源
安定した伸び!!

平成8年度の歳入総額は三十九億六千八百七十七千円で平成七年度と比較して、六・九％の減となっております。

歳入決算の主な科目の金額と構成比をみますと、地方公共団体がその行なうべき事務を等しく遂行できるように国から交付される地方交付税が十三億六千万四千円で歳入総額の三十三・三％、次いで市町村財政の柱として法令に基づき村民のみなさんや法人等に負担を頂いている地方税が、大きいウェイトを占める企業の立地に伴う固定資産税、特別土地保有税等の増加から、平成七年度より五・四％伸び、総額で九億六千八百八十五万一千円で二十四・八％となっております。

また、長く各世代に渡り負担頂くことにより、国等から借入れ実施した児童館建設、村道整備、公園整備等各事業のための地方債が六億九千二百五十万円で歳入総額の十七・七％となっております。

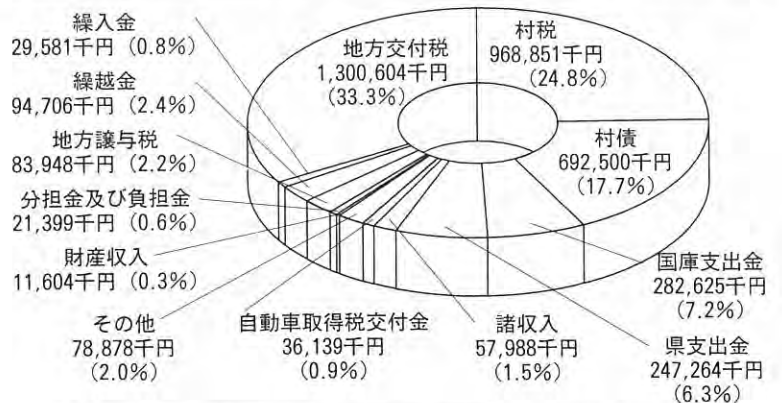
次に、公共施設の整備等に要する財源として国から支出される国庫支出金が二億八千二百六十二万五千円で七・二％、同じように県からの県支出金が二億四千七百二十六万四千円、六・三％、以下地方譲与税八千三百九十四万八千円、二・二％、使用料手数料五千五百三十万一千円、一・四％、自動車取得税交付金三千六百十三万九千円、〇・九％の順となっております。

平成8年度歳入決算

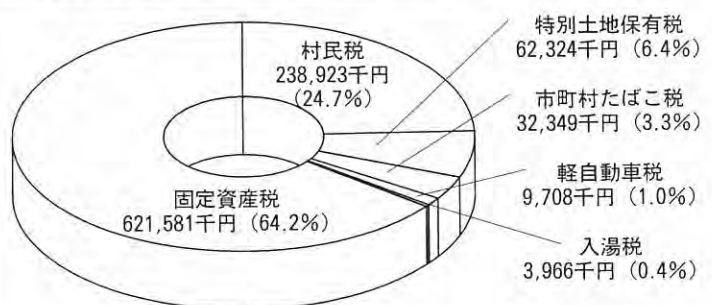
(単位：千円)

款	平成8年度 決算額	平成7年度 決算額	伸率 (%)
1 村 税	968,851	919,451	5.4
2 地方譲与税	83,948	81,559	2.9
3 利子割交付金	6,999	13,149	△46.8
4 ゴルフ場利用税交付金	11,321	14,258	△20.6
5 自動車取得税交付金	36,139	35,940	0.6
6 地方交付税	1,300,604	1,300,518	0.0
7 交通安全特別交付金	1,682	1,590	5.8
8 分担金及び負担金	21,399	78,728	△72.8
9 使用料・手数料	55,301	56,237	△ 1.7
10 国庫支出金	282,625	242,202	16.7
11 県支出金	247,264	239,247	3.4
12 財産収入	11,604	8,133	42.7
13 寄附金	3,575	4,075	△12.3
14 繰入金	29,581	105,020	△71.8
15 繰越金	94,706	50,594	87.2
16 諸収入	57,988	78,979	△26.6
17 村 債	692,500	967,200	△28.4
歳入合計	3,906,087	4,196,880	△ 6.9

《目的別歳入構成比》 歳入総額 3,906,087千円 (100%)



《村税構成比》 村税総額 968,851千円 (100%)



平成8年度決算報告

決算総額 108億

一般会計 38億1千万円

歳出 人間性豊かで 国際的な村づくり

目的別決算の内訳をみますと、人間形成の基礎を培う最も重要な役割を担う幼稚園・小・中学校教育、そして生涯学習、国際交流事業等を含む教育費が七億一千七百七十一万六千円で歳出総額の十八・八%、老人福祉や身障福祉等各種福祉施策を有する民生費が六億八百六十七万四千六百・〇%となっております。次いで、村民の健康保持と快適な環境の維持、また下水道整備の農業集落排水事業特別会計に対する繰出金、村立病院運営補助等を有する衛生費が五億三千八百二十九万五千円、十四・一%、地方債の償還に充てる公債費が五億三千八百八十七万七千円で同じく十四・一%となっております。

また、農業の振興を主とする農林水産業費が四億四千五百五十八万九千円、十一・七%、各種選挙、交通その他各種負担金等を有する総務費が四億三千二百六十二万四千円、十一・三%、土木費二億九千九百六十八万八千円、七・九%、以下消防費、議会費、商工費の順となっております。

次にその用途について性質別に内訳をみますと、幼稚園建設、児童館建設事業のほか、道路整備事業、公園整備等、住民にとって暮らしやす

い快適な環境づくりを維持するため、の普通建設事業に十億七千九百四十三万七千円で歳出総額の二十八・三%を占め、次いで職員・議員各種委員・消防団員等の給与・報酬の人事費が七億三千三百二十二万二千円、十九・二%、建設事業等の実施の際、大蔵省や郵政省などから借り入れた地方債の元利償還金である公債費が五億三千八百八十七万七千円、十四・一%、公営企業である病院会計、下水道会計に対する補助、広域消防、衛生処理一部事務組合への負担金、そして村内各種団体等への補助費等が四億九千九百三十三万八千円、十三・一%となっております。以下物件費三億六千七百八十六万四千円、九・六%、繰出金二億五千四百六十七万八千円、六・七%、投資及び出資金一億六千八百九十万円、四・四%、扶助費一億五千七百九十七万六千円、四・一%の順となっております。



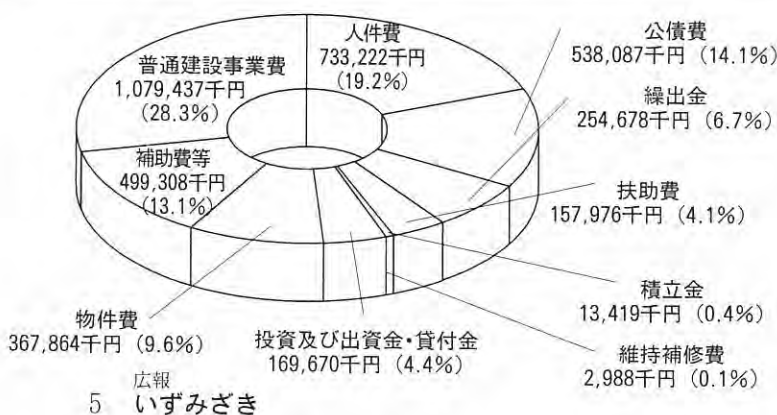
労働費	10千円
商工費	35,329千円
議会費	84,657千円
消防費	115,984千円
土木費	299,688千円
総務費	432,624千円
農林水産業費	445,589千円
公債費	538,087千円
衛生費	538,295千円
民生費	608,670千円
教育費	717,716千円

平成8年度歳出決算

(単位：千円)

款	平成8年度 決算額	平成7年度 決算額	伸率 (%)
1 議会費	84,657	79,398	6.6
2 総務費	432,624	651,396	△33.6
3 民生費	608,670	403,270	50.9
4 衛生費	538,295	555,435	△3.1
5 労働費	10	10	0
6 農林水産業費	445,589	404,624	10.1
7 商工費	35,329	38,027	△7.1
8 土木費	299,688	343,266	△12.7
9 消防費	115,984	104,697	10.8
10 教育費	717,716	1,067,243	△32.8
11 災害復旧費			
12 公債費	538,087	454,808	18.3
歳出合計	3,816,649	4,102,174	△7.0

《性質別歳出構成比》 歳出総額 3,816,649千円 (100%)



企業会計決算報告

収益的収入804,869千円 収益的支出744,799千円

病院事業会計

主な医療機械購入状況

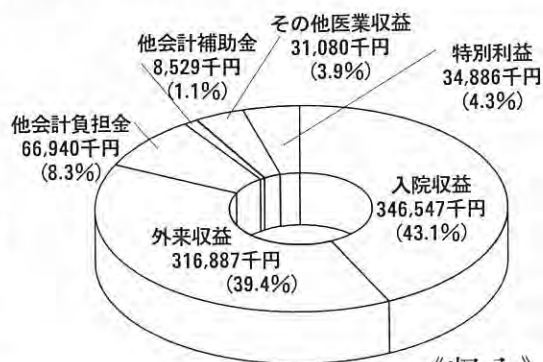
冷 蔵 庫	300千円
人工呼吸装置 サーボベンチレーター	3,986千円
バリーラップ高性能 ソリットステート電気メス	2,060千円
電動診察台 (EX-2V)	192千円
アクアドール紫外線 滅菌水装置	556千円
無線式集中心電図 呼吸モニター	2,296千円
訪問看護用 軽自動車	800千円

業 務 量

年間患者数
 (入院) 18,897人
 (外来) 34,529人
 一日平均患者数
 (入院) 51.8人
 (外来) 118.3人

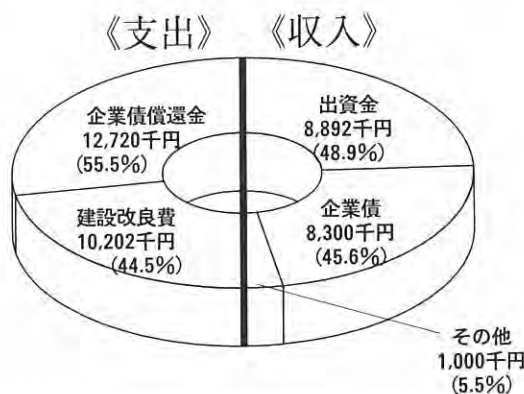


《支出》



《収入》

資本的収入18,192千円
資本的支出22,922千円



水道事業会計

主な事業

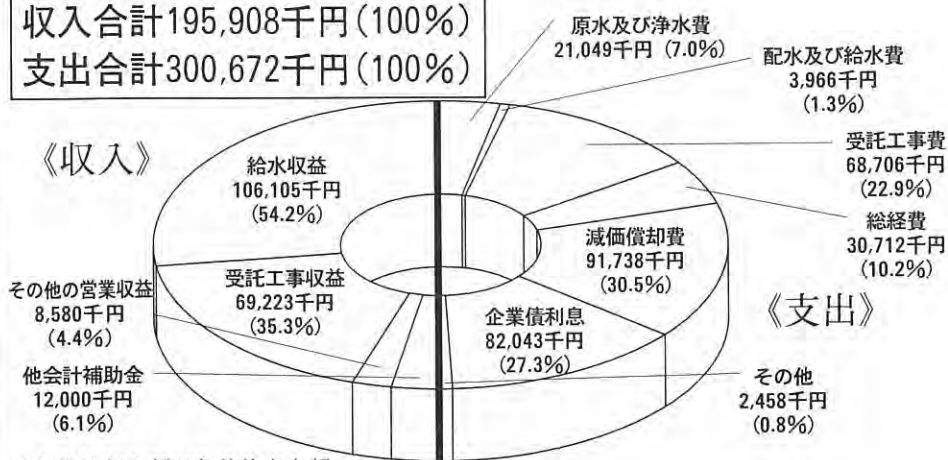
- ◎第2次拡張工事
(字東地内外)
配水管布設 L=354.1m
11,483千円
- ◎一枚橋地内配水管布設
工事(字一枚橋地内)
配水管布設・水管橋架設
L=82.1m 54,942千円
- ◎豆田地内配水管布設替
工事(字豆田地内)
L=20.0m 1,094千円

業 務 量

年度末給水人口 5,743人
 年度末給水戸数 1,680戸
 年間給水量(有収水量)
 664,100³
 1日平均給水量 1,819³
 年間有収率 84.1%

収益的収支

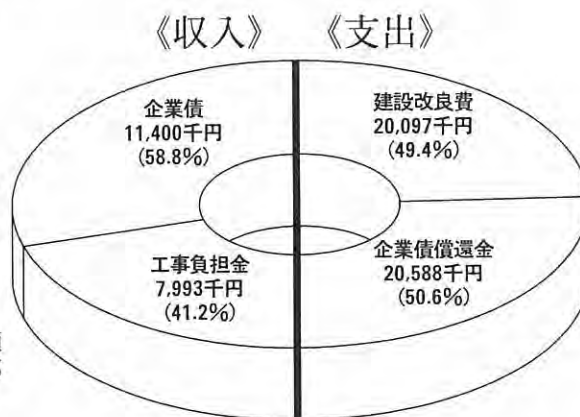
収入合計195,908千円(100%)
支出合計300,672千円(100%)



※収益的収入額が収益的支出額に不足する額104,764千円は利益剰余金で補てんしました。

資本的収支

収入合計19,393千円(100%)
支出合計40,685千円(100%)



※資本的収入額が資本的支出額に不足する額21,292円は内部留保資金で補てんしました。

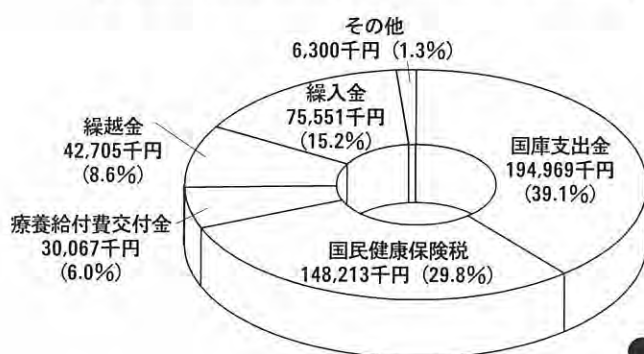
特別会計決算報告

国民健康保険特別会計

主な事業

☆健康カレンダー配布
☆健康ウォークラリー
☆むし歯予防教室
☆人間ドック
☆村民健康ハイキング
☆医療費のお知らせ…等に 3,221千円

歳入合計497,805千円(100%)

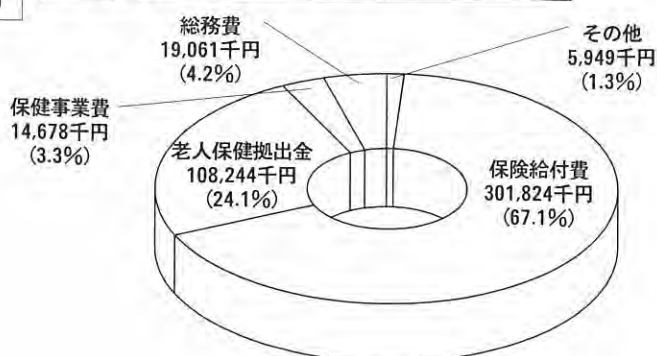


平成8年度

企業会計 特別会計

決算報告

歳出合計449,756千円(100%)



●基金現在高 (平成8年度末) (千円)

基金名	金額
財政調整基金	70,756
減債基金	51,102
交通遺児奨学基金	1,403
地域福祉基金	93,579
ふるさと水と土保全対策基金	6,500
土地開発基金	1,642
教育振興基金	9,615
計	234,597

財政調整基金—年度間の財源の不均衡を調整するためのもの。

減債基金—地方債(国等からの借入金)の返還に充てる財源を積み立てるもの。

交通遺児奨学基金—交通遺児の奨学金に充てるもの。

地域福祉基金—高齢者等の在宅福祉の向上と保健福祉の増進の事業に充てるもの。

ふるさと水と土—土地改良施設の機能を適正に發揮させるための事業に充てるもの。

土地開発基金—公用及び公共用に供する土地を取得するために充てるもの。

教育振興基金—学校等の振興に充てるもの。

●その他の特別会計

(千円)

特別会計名	歳入	歳出
工場団地造成事業	769,675	3,505,192
宅地造成事業	9,256	241,777
農業集落配水処理事業	966,246	963,833
老人保健	653,425	653,425
サイクリングターミナル	128,459	180,650
墓地公苑造成事業	69	12,220

●村民負担の状況 (村民1人当たりの村税額)

(円・%)

税目	8年度	7年度	差引	伸率
村民税	33,505	31,098	2,407	7.7
固定資産税	87,166	81,095	6,071	7.5
たばこ税	4,536	4,142	394	9.5
軽自動車税	1,361	1,332	29	2.2
特別土地保有税	8,740	10,425	△1,685	△16.2
入湯税	556	574	△18	△3.1
計	135,864	128,666	7,198	5.6

(注) 村人口は当該年度末の住民基本台帳人口です。

●地方債現在高 (平成7年度末)

(千円)

会計名	金額
一般会計	5,785,083
農業集落配水処理事業特別会計	1,989,355
水道事業会計	1,541,890
病院事業会計	258,903

主な建設事業実績

普通建設事業費 10億7百万円（一般会計）



農村基盤総合整備事業 集道6号（集落道整備）



団体営農道整備事業 狐山線（農道整備）



児童館建設事業



特定地区公園建設事業（さつき公園園路広場工）

平成 8 年度

主な事業実績

(単位:千円)

事業名	事業費	事業成績
道路改良事業	60,900	新宿・大和田線 L=348.0m W=6.0(11.0)m ガードレール工 L=259m
舗装新設事業	56,391	新宿・大和田線 L=173.0m W=6.0(11.0)m
特定地区公園建設事業	40,000	さつき公園園路広場工 レンガ舗装工 A=1,530㎡ AS舗装工 L=200m W=4.0m
農業集落排水事業	861,970	(桧内地区) 処理施設一式 管路工 L=5,300m (太田川地区) 管路工 L=3,200m (踏瀬地区) 実施設計一式 管路工 L=240m
農業基盤総合整備事業	84,000	宿館地区 集道 L=55m W=4.0(7.0)m 中ノ内地区 ほ場整備 A=3.6ha
経営基盤確立農業構造改善事業	28,218	水耕施設 1 棟 5,040㎡ 水耕プラント一式
団体営農道整備事業	52,000	泉崎 8 地区 (狐山線) L=399m W=4.0(5.0)m
児童館建設事業	140,544	児童館建設 1 棟 建物面積 505.75㎡ 延床面積 486.71㎡
幼稚園建設事業	346,407	幼稚園舎 (B I 区) 建築面積 768.51㎡ 床面積 701.55㎡



農業集落排水事業 太田川地区 (管路工)



農村基盤総合整備事業 (ほ場整備) 組田地区



道路改良事業 (新宿・大和田線)

9月 村議会 報告

平成九年第三回（九月）村議会定例会は、九月十九日招集され、九月二十六日までの八日間の会期で行われました。

提出された議案は、決算の認定や補正予算、監査委員及び固定資産評価審査委員の選任など十議案が原案どおり可決されました。

また、陳情書四件、請願書三件も採択されました。可決された議案は次のとおりです。

★平成八年度泉崎村歳入歳出決算の認定について

★平成八年度泉崎村水道事業会計決算の認定について

★平成八年度泉崎村病院事業会計決算の認定について

各会計ごとに決算の認定を受けました。

★泉崎村道路線の変更について

村道柳町・東線の開通により村道東線の延長を変更するものです。

★泉崎村道路線の認定について

平成九年第三回（九月）村議会定例会は、九月十九日招集され、九月二十六日までの八日間の会期で行われました。

提出された議案は、決算の認定や補正予算、監査委員及び固定資産評価審査委員の選任など十議案が原案どおり可決されました。

また、陳情書四件、請願書三件も採択されました。可決された議案は次のとおりです。

いて

農村基盤総合整備（集落道）事業により施行した六三八・六メートルを村道に認定し、維持管理をするためのものであります。路線名は村道柳町・東線。

★平成九年度泉崎村一般会計補正予算（第二号）

歳入歳出それぞれ三億四千八百七十八万七千円を増額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ三十五億四千八百十八万九千円とするものです。

★平成九年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算（第二号）

康保険特別会計補正予算（第二号）

同意を求めることについて

任期満了によるもので次の者を選任することについて同意を得ました。

・氏名 円谷正一
・住所 大字関和久字瀬知 房後三十九番地

・生年月日

昭和十七年二月十五日

★第四次急傾斜崩壊対策事業五箇年計画の早期策定及び投資規模の大幅な拡大に関する意見書案

議員発議による案件でこの意見書が可決されました。

★採択された陳情書

☆「いじめ」を克服し、生き生きとした学校をつくるために、教育予算削減をやめ、第六次（高校第五次）教職員定数改善計画早期達成と義務教育費国庫負担賢持、教育予算増を求める意見書を、国・関係機関に送付すること

を求める陳情書

☆道路特定財源の賢持等について

☆給水管布設及び消火栓設置について

☆首都機能移転の延期に反対する意見書の提出を求める陳情

★採択された請願書

☆地震等自然災害に対する国民的保障制度の創設を求める意見書の提出についての請願

☆株式会社（企業）の農地取得を認める農地法改定をやめ、地域農業振興を求める請願書

☆外来を輸入しながらの「押しつけ減反」をやめ、地域農業の再生・発展を求める請願
以上七件が採択され、それに関係する意見書六件も可決されました。



◆ 泉崎村監査委員

本柳三代治さん



◆ 泉崎村国定資産

評価審査委員会委員

円谷正一さん



先の九月定例村議会において、右のお二人がそれぞれの委員に選任されました。お二人とも、「再任されたことはまことに光栄に存じますとともに、責任の重大さを痛感しています。微力ながら全力でその職務にあたる所存です。」と異口同音に語っておられました。

災害時における
相互協力について

覚書を締結

去る九月十二日、村内郵便局と村との間で、「災害時における泉崎村内郵便局、泉崎村間の協力に関する覚書」が締結されました。

これは、村内に発生した地震その他の災害時において、村内郵便局と村が相互に協力し災害対応を円滑に遂行するために必要な事項を定めることを趣旨として締結されたものです。

これにより、災害発生時のスムーズな対応が期待でき、安心して住める村へと一歩前進しました。



役場の玄関に

見事な菊の花が

咲きました

この程、役場正面玄関内に写真のとおり見事な菊の花が飾られました。

これは、長峰の大野孝さんの手により丹精こめて育てられたものです。

老朽化の目立つ庁舎ではありますが、この見事な菊の花が輝きを与えてくれています。

役場においでの際は、ぜひ一度ご覧になってみてはいかがでしょうか。



啓発事業を開催

明るい選挙

共同啓発

指定事業

村選挙管理委員会では、今年度福島県の指定を受け、「明るい選挙共同啓発指定事業」を実施しています。毎月一回程度の予定で、青年から老人まで幅広い範囲の方々と対称に、各団体のご協力を得て開催しています。話し合いをしながら問題を解く方法（話し合い学習）で進められ、約一時間ぐらいで終了しますが、内容がわかりやすく、大変参考になると参加者から好評を得ています。



犯罪のない

明るいまちを

つくりましょう!!

先頃、第十八回全国地域安全運動の一環として、県防犯協会連合会長及び県警本部長からの「防犯メッセージ」が、白河地区防犯指導隊の皆さんらにより、本村にも伝達されました。

同指導隊長の吉田さんから中野目助役にメッセージが手渡され、犯罪のないまちづくりへの誓いを新たにしました。



ショートステイ(在宅老人短期保護) 事業の利用料が変わります

◇平成9年11月1日より、1日当たりの利用料が変わります。

(旧利用料)

(新利用料)

1日当たり 2,140円 → 1日当たり 2,190円

◇お問合せ

泉崎村役場住民課福祉係 ☎53-2111

特別養護老人ホーム ケアハウス泉崎 ☎53-3450

健康講習会開催 健康に働くための指圧

◆快食、快眠、快便の健康法

◇健康を守る五大原則

◇手軽にできる疲労回復の指圧法

◇スタミナを増進する指圧法

◇症状にあわせた効果的指圧法

★講師 浪越満都子氏

(日本指圧専門学校副校長)

☆日時 平成9年11月20日(木) PM2:00～

☆場所 泉崎村商工会館 2階研修室

☆申込 ☎53-2202

(入場は無料です。どなたでも参加できます。)

☆主催 泉崎村商工会・商工会青年部
商工会婦人部

フィリピン・カマンランガン小学校に ボールペン・鉛筆を贈る運動

平成4年に行われた「第2回泉崎国際料理まつり」に参加されたフィリピンのデシナ先生の「私の学校のこども達は学用品も満足にありません」というお話を伺い、当協会では約6,500本のボールペン・鉛筆をダバオ市のカマンランガン小学校に贈りととても感謝されました。

そこで当協会では『泉崎国際交流協会の事業』として第2回のカマンランガン小学校に学用品を贈る運動に取り組むこととなりました。

クリスマスプレゼントとしてカマンランガン小学校に届けたいと思いますので12月始めには発送したいと考えております。できましたら、11月30日までに皆様の暖かい御支援・御援助をお願いします。

皆様の善意の御寄贈を下記でお受けします。

◆泉崎村中央公民館 泉崎村国際交流協会事務局

TEL: 0248-53-2258

『源流の里づくり』 シンボルキャラクター 愛称募集!!

『源流の里づくり』とは、“うつくしま、ふくしま。”県民運動の一環として県内各地で展開している「ふるさとの自慢づくり運動」における県南地方の運動テーマです。県南地方は、阿武隈川、久慈川、鮫川等の県内主要河川の源流地域にあたることから、源流のもつイメージにふさわしい住みやすく美しい地域づくりを目指しています。この運動は、私たち住民一人一人が主役で、どなたでも参加できます。

◆応募方法

応募は、官製はがき1枚につき1点とし、①愛称、②簡単な説明、③氏名(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥性別、⑦年令、⑧職業(または学校名と学年)を明記のうえ、郵送してください。また、インターネットの電子メールでも応募できます。

◆応募先及び問い合わせ先

福島県南地方振興局

企画振興部地域振興課 TEL0218-23-1506



宝くじの収益金は、私たちの街の公共事業に役立てられています。

★ 第373回全国自治宝くじ ★

★ 年末ジャンボ ★

★ 1等前後賞合わせて ★

★ 1等6,000万円×228本 ★

★ 前後賞各4,500万円×456本 ★

★ 1億5,000万円 ★

発売期間 12月1日(月)～12月25日(木)

(発売総額2,280億円・76ユニットの場合)

1等	6,000万円	228本
1等の前後賞	4,500万円	456本
1等の組違い賞	10万円	22,572本
2等	1,000万円	228本
3等	100万円	3,800本
4等	5万円	228,000本
5等	1万円	760,000本
6等	3,000円	7,600,000本
7等	300円	76,000,000本

抽せん日: 12月31日(水)

1枚300円

お問い合わせ先 tel.03-3598-3771

※全国都道府県及び12指定都市

※この広報事業は財団法人全国市町村振興協会の後援を得ています。

犯罪捜査にご協力を!!

最近の犯罪は、広域にわたる殺人・死体遺棄事件、来日外国人グループによる組織的な窃盗事件が多発するなど、一層、悪質化、広域化、国際化が進んでおります。これらの犯人を検挙し、事件を解決するためには、犯罪捜査に対する村民の皆さんのご理解とご協力が欠かすことのできないものとなってきております。

村民の皆さんに、次の点を中心にして、犯罪捜査に対するご協力をお願いいたします。

- ◆指命手配被疑者の検挙にご協力を!!
- ◆「事件かな」と思ったら迷わず110番を!!
- ◆犯罪について知っていることは積極的に通報を!!
- ◆聞き込み捜査にご協力を!!
- ◆被害にあったときは必ず届出を!!

白河警察署泉崎駐在所 ☎53-2712

『エコライフ・100万人の誓い』

わたしも誓います! ご参加ください!!

1. レジ袋やブックカバーを断わり、自分の買い物袋やカバンなどを利用する。
2. 缶、ビン、スチロール、トレーなどは分別し、リサイクルする。
3. 冷暖房の温度設定を夏は28度以上、冬は20度以下にする。
4. 蛍光灯や電気機器はこまめに消し使わないときには主電源を切り、コンセントを抜く。
5. 近くの買物などには歩くか自転車で行き休日の外出には公共交通機関を使う。
6. 洗面や歯磨きをするときなどは、こまめに水をためる。
7. 食器洗いなどの給湯の温度は冷たく感じないギリギリの低めの温度に設定する。
8. 日用雑貨や台所用品などにはエコマークのついた商品を購入する。
9. 食材をムダなく使い、省エネを心がけて調理するエコッキングを行う。
10. 環境家計簿をつけて、環境にやさしい日常生活となっているかチェックする。
11. 人を待つときや荷物の積みおろしをする時は自動車のエンジンを切る。
12. 3階程度の昇り降りはエレベーターを使わず、階段を使う。

※上記の項目からあなたが誓うエコライフを選び、住所・氏名・年齢・電話番号・誓いの番号を記入してハガキで下記宛までご送付ください。(応募期限98年3月31日)

〒102 東京都千代田区九段南4-7-24

総環境情報科学センター「エコライフ・100万人の誓い」行

詳しくは役場環境保全課までお問合せください。

みんなですすめよう!!

三ない運動 贈らない

求めない

受け取らない

政治家が選挙区内の人に、お金や物を贈ることは、法律で禁止されています。違反すると罰せられます。また、有権者が寄附を求めることも禁止されています。

				
病気見舞い	お祭りへの寄付や差入	地域の運動会やスポーツ大会への飲食物の差入	秘書等が代理で出席する場合の結婚祝	入学式・卒業式
				
秘書等が代理で出席する場合の葬儀の香典	葬儀の花輪・供花	落成式、開店祝の花輪	町内会の集会や旅行などの催物への寸志や飲食物の差入	お中元やお歳暮

『つけた火はちゃんと消すまであなたの火』

～平成9年秋季全国火災予防運動～
平成9年11月9日(月)～11月15日(日)

◆119番のかけかた 必ず守ってください!!

おちついて、ゆっくり、はっきりと

- ①局番なしの119をあわてないでダイヤルする。
 - ②(つながったら) 火事か、救急をはっきり。
 - ③住所は、泉崎村大字〇〇字〇〇の〇〇です。目標は、〇〇です。または、〇〇交差点です。
 - ④状態は、〇〇が燃えています。状況は、〇〇です。
 - ⑤発信者の名前と、かけた電話番号を報告する。
- ※119は、あなたの命と財産を守る大切な番号です。
絶対にイタズラをしないこと。

矢吹消防署泉崎中島分署 ☎53-2978

生産農家の皆さんへ

～自由米取引に係るトラブルが発生～

最近実体のない業者が農家などに対し購入話を持ちかけ、コメをだまし取る事件が各地で発生しています。また、カギのない倉庫等において米の盗難も続発しています。農家のみなさん、これらの事件に巻き込まれないように米の管理について十分注意してください。



もうすぐ

大輪の菊が

咲きそろいます

先頃、緑河正喜さん（字雷神山）のご指導のもと、泉崎二小六年生のみなさんが、咲き始めた菊の花に台をとりつける作業を行ないました。

二十数年前から続けられている児童たちの菊づくり。「大人顔負けの見事な花を咲かせる子供もいるんです」と話す緑河さん。

大輪の菊が咲き誇るのはもうすぐです。

秋晴れの空に

20羽のキジが

放たれました

去る十月十三日（月）、毎年恒例となっているキジの放鳥が、鳥獣保護員の鈴木初三さん、猟友会の田崎定男さんのご指導と、保育所の子供たちのお手伝いにより鳥峠円満平において行われました。

子供たちの手から20羽のキジが、澄みきった青空へ向かって飛び立ちました。



もうひとつの言葉を

覚えよう

九月四日より、毎週木曜日に中央公民館で手話教室が開催されています。

白河手話サークル「草原」と白河市聴力障害児会の方々に講師を迎え、小学生から高齢者まで約三十五名が熱心に受講しています。

初回は指の動きもぎこちなく、表情も堅かったみなさんですが、会を重ねるごとに表情豊かに日常会話をする事ができるようになりました。

十回の講座は十一月六日で終了となりますが、その後は有志が集まり、勉強会を続ける予定です。

あいあいくらぶ

『ミニ劇場』公演

十月七日（火）、婦人学級あいあいくらぶによる「ミニ劇場」が、改善センターで公演されました。

この日は、一・二歳児健康相談があり、検診を終えた親子がたくさん来場し、「アイアイ」や「いぬのおまわりさん」などの音楽にあわせて踊る人形を見たり、手話をつかった手あそび歌をいっしょに楽しんだり、十五分間の短い公演でしたが、小さな子供たちの目はキラキラと輝いていました。



佐藤製線販売様より

多大なご芳志

我が村中核工業団地に貴会社竣工式祝賀会に和太鼓伝承会が景気付けに、ぜひということで招待を受け、和太鼓を披露させていただきました。その折に過分なる御礼を頂き、そのお金でユニホームを新調しました。皆で記念写真を撮りました。紙上をおかりし、改めて厚く御礼申し上げます。

泉崎村和太鼓伝承会

会員一同

おめでとう

東北大会出場!!

〓 泉崎一小マーチングバンド 〓

去る九月二十八日、福島市のあづま総合体育館で開かれた第十回全日本マーチングフェスティバルにおいて、日頃の練習の成果を大いに発揮した泉崎一小マーチングバンドは、見事入賞を果たし、十一月二日に同会場で行われる東北大会への出場を決めました。
東北大会での活躍をお祈りします。



火の用心!!



去る十月十七日、白河市中央体育館において開催された第13回幼年消防白河地方大会において、多数の参加者を前に、泉崎幼稚園の鼓笛「秋：元氣いっぱい」が披露されました。
父兄の協力によって秋らしい飾り付けをした会場一杯に、園児たちのすばらしい演奏がくりひろげられ、満場の拍手を浴びました。

吉田さん、田崎さんに

感謝状贈られる!!

本村の防犯協会で活躍されているお二人に、この程県防犯協会連合会長及び県警本部長より感謝状が贈られました。

吉田正衛さんは、多年にわたる地域安全活動への協力援助や警察活動への積極的な協力を行ってきた功労に対して、また、田崎為吉さんは、防犯協会員として多年にわたる地域安全活動に対する献身的な努力や警察活動への積極的な協力による功労に対して贈られたものです。

お二人の今後益々のご活躍をお祈りいたします。



吉田正衛さん



田崎為吉さん

中学生の自転車に 反射材を装着



先頃、本村交通安全協会の皆さんにより、中学生の自転車に反射材を取り付ける作業が行われました。

秋から冬に向かうこの時期、日没時間も早まり暗くなってから帰宅する生徒も多く、自転車の夜間走行の危険を少しでも軽減しようと菊地利夫会長自ら上着を脱ぎ、この作業を行いました。

中学生の皆さん、自転車通学には危険が一杯です。登・下校の際は、交通事故に充分気をつけ、また、自分から交通ルールを守るよう心掛けて下さい。

望郷のはなし

泉崎村長 海上 博之



追悼

去る十月十四日白河市民会館に於いて西白河戦没者追悼式が行われた。戦後17世紀といえど人々の記憶も薄らぐところであるが戦争に痛められた感情は消えない。多くの遺族が集って行われた。

政教分離に気がつかず宗教色に関係のない菊の献花を主とする追悼式と、遺族会が行った神官、僧侶の祭文と玉串を奉じての祈り、また読経と焼香を献じての祈りが行われ各遺族会代表の献花が行われた庄重な儀式であった。

軍国の賛美ではない。戦の庭に消えた肉親のいたみを偲び安らぎと冥福を祈る祭事であった。

悲劇

当時結婚後間もなく召集された兵士はわが村にも勿論いた。

「勝ってくるぞと勇ましく、誓って国を出たからは手柄立てずに帰らりよか、...」軍歌と歓呼の声に送られて出征していったのである。夫婦の間では「必ず生きて帰ってきてね」「必ず帰っ

てくるさ。」二人の間に交わされた言葉があったに違いない。一人の誓いではあっても戦場では戦局によってこれを許さず生還を果たせなかった戦士が多かった。戦場で思う祖国と妻や子等を、また戦場に思いをはせて夫の安否を気づかい続けた若妻たち、これまたわが泉崎村にももちろんいた。

戦士の公報があつても人前で涙を見せぬ軍国の若妻ではあつたがcaえてそれがいいたしなかった。もし生きて帰ってきたら夫の胸に顔をうずめて思いきり泣いてみたいと思つたに違いない。しかしその若妻もいまは七〇才後半から八〇才台になっている。

興奮

もう一つの物語りがある。中国残留日本人の話だ。

中国残留の孤児たちが先月十三日中国国際航空機で成田空港に降り立った。訪日の肉親調査は今度で二十八回という。時とともに肉親が会合する率は減っている。飛行機から降りた鄧炳義さん、思い続けた祖国日本、いま祖国に戻ったのだ。大切なのは自分の祖国に立つことができたのだということである。力を入れて話していた。テレビの画面ではハンカチをあてた目を真っ赤にしている人が多かった。「愛する祖国のみなさんこ

んにちは」興奮の気持ちを隠せず何度も叫んでいた姜团长さん。孤児たちを支援する「日中友好残留孤児虹の会」の皆さん約四十名は花束を渡して歓迎していた。肉親が名乗り出ている孤児は二人だけ、思うと胸が痛い。肉親との夢は果たしてかなえるか。

再会

来日の残留孤児45人のうち10人が代々木の国立センターで肉親捜しの手がかりになる品を公開した。母に抱かれた写真、記憶をたよって書いた赤いよだれがけの図など孤児たちにとってはゆれ動いた日中の現代史の中で戦後半世紀の間、持ち続けた証拠品だ。判明率は極めて低い。

再会を果たした一つを見つめる。

すでに日本に定住している姉宮沢春子さん（中国名張春樹）、兄宮沢光雄さん（中国名張春光）の二人と今度の来日で姉の張春明さんが姉兄らと再会を果たした。

三人の父は中国で連合軍に捕らえられ母は行方不明となったという。自分達が日本人だと分かったのは文革のとき養父母が日本軍に忠誠をつくしたというかどで逮捕されたのがきっかけ。刑は懲役十五年に及んだという。

喜び

文化大革命が終わって容疑が晴れた後に養父母が「あなた方は日本人よ」と明かしてくれた。文革時代日本人であることが知れたら暴力を振るわれたでしようと言語る春子さん。養父母が暴力から兄弟を守ってくれたのだと思う。

感謝の気持ちと同時に望郷の気持ちが募った。「空を飛ぶ雁を見て思つたんです。あのように私も日本へ飛んで行きたいって。」

飛鳥奈良のころ

ときは遡るが飛鳥奈良平安の頃、日本は中国へたくさんの人を派遣した。

このころの中国への理由は言ってみれば日本の向学の夜明けの時期であった。

舒明天皇（六三〇）の頃を最初とするが遣唐使が十数次にわたって派遣された。空海や最澄もそうであった。命がけの文化文明の導入であった。この中に阿部仲麻呂という人がいた。彼は遣唐使船に留学生として七十七年唐に渡った。

七五三年遣唐使の帰りの船に乗ったが途中遭難して安南に漂着した。遂に帰国できず唐に戻り朝廷に仕えて一生を終えた。

望郷の念

仲麻呂の故郷をしのぶ歌に「天の原ふりさけ見れば春

日なる 三笠の山にいでし月かも」望郷の切々たる気持ちを表している。

仲麻呂と同船した唐の高僧鑑真は六十六才の高齢で日本に漂着した。来航の際の海難で失明したが「律宗を伝え唐招提寺を開いた。鑑真も日本で死んだ。中国を望む気持ちは仲麻呂と同じであったと思う。」

戒め

一日千秋の思いで夫を待つ若妻の思いは中国におもむいた夫が日本を望む望郷の念と同じと思うが戦争中のことでありどうにもならなかった。

しかしこうした悲しいできごととは日華事変の拡大、そして対日徹底抗戦による全面戦争となりやがて太平洋戦争へと広がり悲しい戦争物語となったのである。慰霊祭や追悼式を行うことも犠牲者に捧げる気持ちとして大切であるが中国を師と仰ぎ命がけで優れた文化を求めて中国に渡り帰りが得なかった三笠山の「望郷」と孤児たちの雁の「望郷」とは時代こそ異なるがその気持ちを在中の理由で区別することはできない。

しかし戦争による「望郷」の悲劇はよくよく未来の戒めとしなければならない。



ボクたちの名前 もう考えてくれましたか？

村商工会青年部と泉崎村で動き出したこの企画。
「はにわ」を全国的にアピールするために、ぜひ皆様
のお力を貸していただき、文化財の宝庫である泉崎
村の名を広めていきたいと思ひます。
「はにわ」の名前、キャラクターの応募をお待ちし
ております。

◇応募先・お問合せ

泉崎村商工会青年部 ☎53-2202・泉崎村 ☎53-2111

快適な暮らしは 『みなと』から

福島県では、平成10年
度の国際航路開設を目指
し、小名浜港の大剣埠頭
に国際コンテナターミナ
ルを整備中ずす。本県に
は東北一の外国貿易コン
テナ貨物量がありながら、
大部分は京浜地区の港で
船積み、荷下ろしされる
ため、福島県との間はト
ラックなどにより陸送されていずす。小名浜港に直接
外国貿易コンテナ定期貨物船が就航し、これを利用す
れば、輸送コストの軽減が図られ、商品の価格が安く
なることが考えられるとともに、首都圏の交通量の減
少により環境保全の面でも有効でずす。



県では、港の持つこれらのメリットを最大限に活用
するため、港湾施設の整備を進めるとともに、「福島県
の荷物は福島県の港から」を合い言葉に県内外の企業
に対し、小名浜港の利用を働きかける**ポートセールス
活動**を積極的に行っています。また、県民の皆様が、
港と親しんでいただくための施設の整備も進めている
ほか、福島県の港をよりよく知っていただくための、
いろいろな事業や広報活動を実施してあります。

福島県の港の整備と利活用を促進するため、県民の
皆様の御理解と御支援をお願いいたします。

◇お問合せ

〒960 福島市杉妻町2-16

福島県土木部港湾課 TEL(0245-21-7496)

税を知る週間

11月11日(火)から17日(月)までは「税を知る週間」です。
国や地方公共団体は、私たち国民が豊かで安定した
暮らしができるように、いろいろな活動を行っていま
す。税金は、そのための大切な財源です。

税務署では、この期間中、広く国民の皆さんに税の
意義や役割について理解していただけるよう、座談会
の開催、税に関する
資料の展示、税務相
談など各種の行事を
行いずす。

この機会に、あな
たも税金のしくみや
使いみちについて考
えてみませんか？



平成9年度自衛官等募集案内

募集種目	資格	受付期間	試験期日
自衛隊生徒	中卒(見込) 17歳未満の男子	11月4日～ 10年1月4日	1次 10年1月5日 2次 10年1月21日 ～25日

問合せ：白河募集事務所 ☎0248-24-0372

ご存じでずすか？ パートタイム労働旬間

労働省では、毎年11月1日から10日を「パートタイ
ム労働旬間」としてパートタイム労働問題の啓発活動
を集中的に実施してあります。

なお、福島婦人少年室は、平成9年10月1日より**福島
女性少年室**と名称が変わりました。

◇お問合せ・・・☎0245-36-4609

年金の泉

11月6日(木)から12日(水)は

年金週間



「明日のあなたをを考えて…
年金はあなたが主人公です」

8月21日、厚生省から平成8年簡易生命表が発表されました。
それによると日本人の平均寿命は、男性が77.01歳、女性が83.59歳
で過去最高となり、世界一の長寿国の座を守り続けています。
長くなる老後生活の支柱である公的年金の果たす役割は、ますます
大きくなっていきます。この機会に自分や家族の年金について考
えてみましょう。

老齢基礎年金とは？

受給資格期間が、25年以上ある人に
65歳から支給されます。

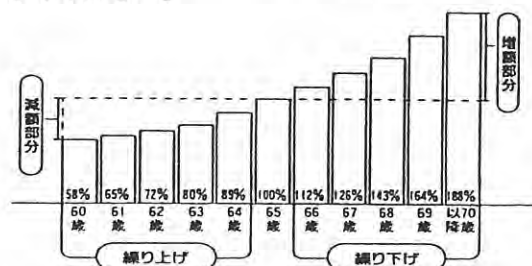


①受給資格期間とは？

- ア 国民年金保険料を納めた期間（第3号被保険者期間も含む）、国民年金保険料を免除された期間
 - イ 昭和36年4月からの厚生年金や共済組合などの加入期間
 - ウ 合算対象期間（昭和36年以降）
 - ☆サラリーマンの配偶者で国民年金に任意加入しなかった期間（昭和61年3月まで）
 - ☆学生で任意加入しなかった期間（平成3年3月まで）
 - ☆海外に居住していて任意加入しなかった期間
- ※合算対象期間は受給資格期間として算入されますが年金額の計算には入りません。

③65歳から支給

老齢基礎年金は、65歳から受けるのが原則ですが、60歳から繰り上げて受けることや、66歳以降繰り下げて受けることもできます。
ただし、請求時の年齢による支給率で生涯受けることになりますので、請求する際には慎重に考えて手続きをしてください。



②25年以上？

老齢基礎年金を受けるために、最低限必要な受給資格期間は25年となります。
しかし、満額の年金を受けるには、20歳から60歳まで40年間の保険料納付が必要です。
なお、昭和16年4月1日以前生まれの方は、40年間加入ができないため、別に定められた加入可能年数を全て納付すれば満額となります。

④受ける年金額

- ☆保険料の未納・免除期間がない場合《満額》
785,5000円（平成9年度額）
- ☆保険料の未納・免除期間がある場合
—計算式—
$$785,500 \times \frac{\text{保険料を納めた月数} + \text{保険料を免除された月数} \times 1/3}{\text{加入可能年数} \times 12(\text{月})}$$



優
秀
賞

回覧ノート

泉崎中学校二年 宮路直樹

僕の家では最近「回覧ノート」というものを始めました。回覧ノートとは、交換ノートと文通が一緒になったようなものです。

回覧ノートの事は母が本を読んで「こういう家族っていいな」と思い、始めたのだそうです。それというのも僕の家族は、長兄は大学で千葉へ、父は転勤で東京へと家には僕と母と次兄の三人になり、さらに来年からは次兄も大学で山梨へと、一家族が四つに分かれてしまうからなのです。

なんでも回覧ノートは、家族が別れて暮らしていてもそれで交流がもてたり、電話ではなかなか話せないことも文章ならば書けるということもあるからだそうです。

でも僕は、最初その存在を知りませんでした。母と

長兄の二人の間で始めており、僕が知ったのは、長兄が送り返した時に初めて気付いたのです。なので、そのノートを見た時の僕の第一声は、

「何これ？」

でした。母に回覧ノートを始めた意図を説明してもらい、さらに、

「次は、直樹も敬志も書いてね。」

と母に言われました。そこで、まず母と長兄の文を読んでもみると母の文は、ノートを始めた説明やら米や食べ物やらの文でその八十パーセントは、兄の体を気遣っている内容でした。「へえ、母親ってこういうもののかな？」

と思いつつ長兄の文を読み始めました。長兄の文には、

特に変わったこともない生活の文などでした。でも一つ母と電話で話したのか、僕の「反抗期」のことが書いてありました。兄は、普通あるのだから、あんまり

いちいち気にしなくても大丈夫など母に書いていました。また僕にそういうところが出てきてほしかったとも書いてありました。僕の味方になってくれているようだでど自分の事を書かれるのは、あんまり気持ちのいい事ではなく、

「放っとけ。」

などと考えたりして、「ん？これが反抗期なのかな？」とも思ってたんとなく、おかしい気持ちでした。それから長兄の文の終わりに、

「P・S なんでお母さんの文だけで弟達のがないのかな」

とありました。そこで「じゃあ僕も書いてみますか。」

とペンを手にしたものの、書こうとしてみると案外書けないもので、僕も

「元氣ですか。」

とか

「ちゃんとやってる。」

など母みたいな文になってしまっていました。結局、

CDの事とか

「今度、遊びに行くね。」

とかそんな事くらいしか書けませんでしたが。用があれば電話するしいざノートを前にすると書くのって難しいなと思っていました。

そして、我が家の回覧ノートは、父へ渡り帰ってきては、長兄へ行きと旅をしていました。母が回覧ノートのことを友達に話したところ

「へえ、いいね。」

や

「うちもやろうかな。」

と言われたそうです。今は、大学だとみんな都会へ出て

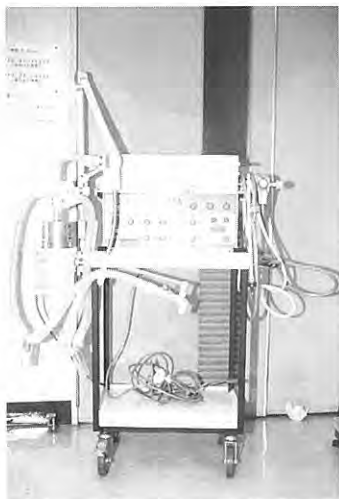
いって一人暮らしをすることが多かったり、転勤も少なくはないので、家族と別れて暮らすことが多くなってきました。その中であって、回覧ノートは家族とのつながりを保てるとてもいいものなのだなと思いました。

今は、家族と一緒に行動をせず友達同士で遊ぶことが多くその方がよくなっています。しかし、家族の団らんが少なくなってきたからこそこの回覧ノートを大切にしていきたいと思います。なぜなら最初書くのは難しいと思っただけで文だとなぜか素直に自分の気持ちが表せるからです。それに毎日会えなくても、家族がばらばらにならず、全員の声に耳を傾けることができるのがこのノートの魅力です。一冊の「回覧ノート」は僕の家族に役に立っています。そして、これからも役出させていきたいと思っています。

※この作品は中学校一年生のときに書いたものです。

平成8年度 年金積立金還元融資対策事業

人工呼吸装置（更新）
（購入額 3,987千円）



電気メス（更新）
（購入額 2,060千円）



無線式集中心電図呼吸モニター（更新）
（購入額 2,296千円）



平成八年度医療機械購入事業（年金積立金還元融資対象事業）により、次の医療機械が購入されました。

泉崎村立病院
更に高度医療を!!



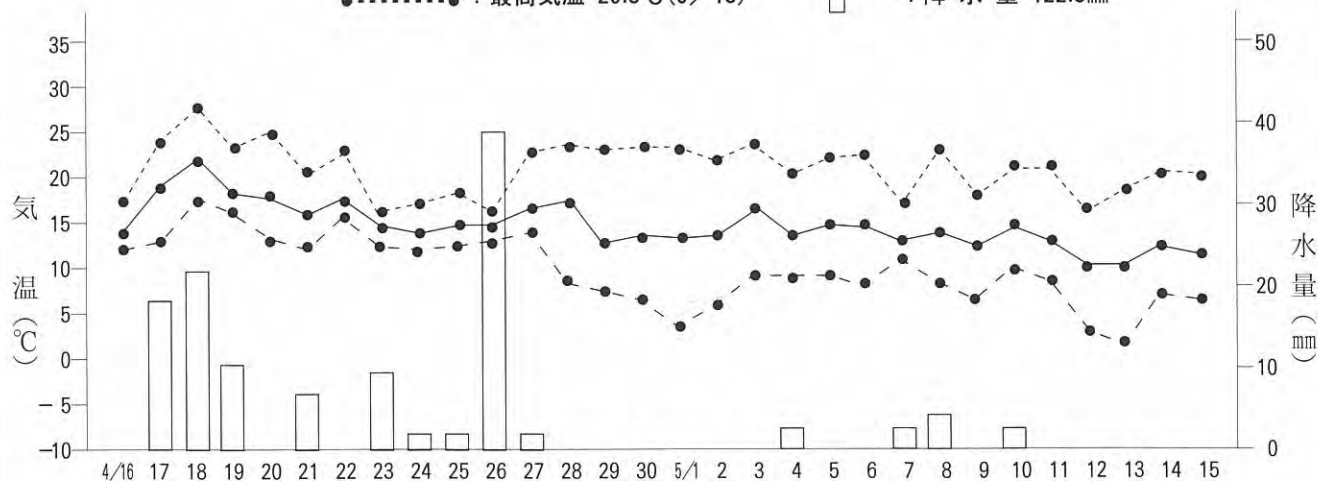
体 育 祭

ウエザ情報

9/16~10/15

63

—●— : 平均気温 14.6℃
- - -●- : 最低气温 1.8℃ (10/13)
●...● : 最高气温 26.8℃ (9/18) □ : 降水量 122.8mm

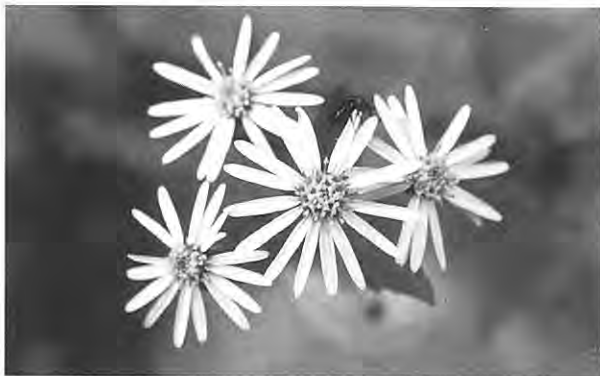


いずみざき四季の野草…………… ⑦③

ノコンギク (キク科)

山野の草原に生える多年草。茎は直立し50～100センチ位になり多くの枝を分け、葉と共に多数の毛が生えているのでざらつく。

また頭花は淡紫色で傘を開けたように並び、舌状花と筒状花には冠毛がついているのでヨメナとの区別がつく。しかしヨメナは関東より以西に見られ、東北ではカントウヨメナが多い。



俳句

⑥⑧



泉崎俳句会

土器の棺出でし岬や秋の声	大塚 秋代
ガイドする乙女の八重齒秋温し	矢部津代子
みちのくのいわなの里のいわな飯	穂積カツヨ
山道の先細くなる秋の風	五十嵐直子
秋風やカセットテープの祭り笛	菊地美津子
ことしまた母思い出す秋茄子 ^{あきなすび}	小林 ケイ
秋の雲海はやさしく見せにけり	井上 美波
引越の七輪で焼く初さんま	広瀬 フクエ
秋薄日うるしの剥げし箱机	大高 盈男
やや寒し海を抱き込む原発所	広瀬 一二
余生なおつらきことあり一葉落つ	菅原とみ子
秋の雨失せものついに現はれず	円谷 泰秋



昨年の大会より (役場前中継所)

＜泉崎村チーム成績一覧＞

大会	区間・距離	記 録	参 加 市町村	総合 順位	部門順位
第1回	13区間 101 km	6時間12分04秒	44	27位	町村の部19位
第2回	14区間 101 km	5時間59分02秒	77	51位	" 41位
第3回	" 101 km	6時間05分30秒	85	45位	" 35位
第4回	" 101.7km	6時間02分45秒	88	62位	村の部 16位
第5回	15区間 101.7km	6時間07分31秒	89	61位	" 14位
第6回	" 102.9km	6時間04分42秒	89	50位	" 11位
第7回	" 102.5km	5時間57分57秒	88	44位	" 9位
第8回	" 102.1km	5時間54分27秒	88	44位	" 7位入賞

めざせ上位入賞!!

第9回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会
(ふくしま駅伝)

来る11月23日(日)、いよいよ第9回ふくしま駅伝が開催され、午前8時の白河総合運動公園陸上競技場スタートからゴール地点の県庁まで、15区間102.9kmに熱戦が繰り広げられます。

本村チームは、一般男子6名、高校男子3名、中学男子2名、中学女子4名という構成で大会にのぞむ予定で、現在候補選手達は、昨年の成績(村の部7位入賞)を一つでも上回るべく、出場の座をかけて日々練習に取り組んでおります。

第3中継所となります泉崎役場前は、午前8時50分頃から選手達が通過いたしますが、前後の区間と合わせて前半戦のやまばとなる重要なポイント地点です。皆様どうぞ沿道に足を運ばれ、70番の赤いナンバーカードを胸に、郷土のため、スポーツの栄光のため、1本のタスキに熱い想いをつないで走る村代表の選手に、力の限り御声援をお送りくださるようよろしくお願いいたします。



うちの赤ちゃん (88)

佐々木 伸 くん 勝広・七三子さんの二男 H8年9月7日生

今月の行事

中央公民館

- 2日(月)～3日(月) 泉崎村元気祭
- 4日(火) 泉崎村元気祭「文化祭」表彰式
- 婦人学級コールド
- 5日(水) 体育協会長杯グラウンドゴルフ大会
- 子供文庫 英会話講座(共に毎週水)
- 手話教室 シニア英会話講座
- 陶芸教室
- 12日(水) シニア英会話講座
- 13日(木) 青年教室
- 15日(土) ゆずりは学級
- 16日(日) 文化祭(芸能発表会)

体育振興課

- 18日(火) 婦人学級(レザークラフト)
- 19日(水) 青年教室
- 21日(金) 高砂学級
- 22日(土) 文化祭(文芸のつどい)
- 24日(月) 6市町村青年交流会
- 30日(日) 文化祭(囲碁・将棋大会) 少年教室(タコつくり)
- 5日(水) 卓球教室
- 8日(土) 自転車スポーツ教室
- 10日(月) バドミントン教室
- 16日(日) 村民サイクリングフェスティバル
- 17日(月) レク・ダンス教室
- 19日(水) レク・ダンス教室
- 22日(土) 第9回ふくしま駅伝開会式 自転車スポーツ教室
- 23日(日) 第9回ふくしま駅伝
- 27日(木) バドミントン教室
- 30日(日) 自転車教室

保育所

- 4日(火) 安全点検日(室内)
- 5日(水) もちつき大会

幼稚園

- 6日(木) お弁当の日
- 10日(月) 避難訓練(火災)
- 13日(木) 内科検診
- 20日(木) お弁当の日
- 25日(火) 身体測定日

泉崎一小

- 1日(土) 学習発表会
- 14日(金) 避難訓練
- 15日(土) 地域交流教室(泉っ子まつり)
- 19日(水) 第6回家庭教育学級「史跡めぐり」
- 21日(金) 就学時健康診断
- 26日(水) 避難訓練

泉崎二小

- 1日(土) 学習発表会
- 2日(日) 村音楽祭(5年生参加)
- 18日(火) 緑化活動
- 25日(火) 児童会代表委員会
- 26日(水) 身体測定(健康指導) 〓 高学年 〓

泉崎中学校

- 27日(木) 身体測定(健康指導) 〓 中学年 〓
- 28日(金) 身体測定(健康指導) 〓 低学年 〓

泉崎資料館

- 17日(月)～21日(金) 三者面談
- 25日(火) 学年集会
- 28日(金)～29日(土) 期末テスト

- 2日(日) 泉崎村音楽祭
- 4日(火) 全校集会 寶店村来校
- 10日(月) 学年集会
- 17日(日) 全校集会

- 2日(日) 若杉儀子彫刻展
- 8日(土)～24日(月) 木野内重三郎絵画展
- 14日(金) 金子押し花教室(研修室)
- 29日(土)～12月7日(日) パッチワークキルト展

おいわい
おめでた
おくやみ

結婚おめでとう
ございます。

新郎・新婦 住所

- 緑河 清一 関和久字瀬知
- 三村 哲久 房後四十番地
- 有賀 敬恵 泉崎字桧内九
- 有賀 伸一 泉崎字向宿八
- 信江 十一番地六
- 箭内 利一 踏瀬字東町尻
- 日出处 十一番地一
- 鈴木 伸人 関和久字八雲
- マリアテレサ 神社六番地三

謹んでお悔み
申し上げます。



- 太田川字天王山三番地二
- 溝口 良 八十九才
- 踏瀬字四ツ屋前十八番地
- 白石 清 六十八才
- 泉崎字八丸三十八番地
- 本柳 シゲノ 八十七才
- 関和久字木ノ内百一十番地四
- 田崎 五八 七十二才
- 関和久字十郎兵衛四四番地
- 庄司 竹男 七十才

<村のうごき>

	人 口	人 口	合 計	世帯数
(9月1日現在)	男 3,428人	女 3,505人	6,933人	1,706戸
(10月1日現在)	男 3,431人	女 3,497人	6,928人	1,705戸